

【個人企画】 NP2018

2017年12月28日 文責：加納玲奈

[映画上映企画]

〈メンバー〉

前半：加納玲奈・蛭子泉吹・小川朋花・森本貴子・高島佳帆・松本円

後半：

〈企画背景〉

ガイクール村は都市から遠く、子供たちは簡単に映画を見ることが出来ず、普段の娯楽が少ない。

各家庭に TV があるとは限らず、外からの情報が少ない。

〈企画目的〉

① 映画上映会

子供たちに映画を見せ、知らない世界を知ってもらう。

映画を通して疑似体験をしてもらい、将来の夢の選択肢を増やす。

本を読む足がかりにってもらう。

②意見交換会

子供たちにとって一次的な記憶にしない、映画の内容をより印象付ける。

どんな感想を抱いたのかを聞き、教育支援の新たなアプローチ方法考案の参考にする。

〈企画内容〉

映画上映『ネイチャー』、意見交換会、

〈ゴール〉

映画、意見交換会を経て、一人一人が行きたい場所、見たいもの、やってみたいこと、などの今後の願望を一つずつ言える状態にする。文字に起こして紙に書いてもらい、それを見せながら最後に集合写真を撮る。

〈理念・VISION・モットーとの関わり〉

・VISION「夢の想像から未来の創造へ」

映画を通して知らない世界を知ってもらふことで「やってみたい!」「見てみたい!」「行ってみたい!」という感情を引き出し、夢の想像から未来の創造へつなげる。

・モットー「国際交流を軸とした国際協力」

映画を見てもらった後の意見交換会で子供たちの反応を見たり、感想を聞くことで今後の活動における視野が広がる。

〈企画詳細〉

○Who(誰が誰に)

・KIVO メンがバルコロンとトリベニのグレードが低い子供たちに (40人程度)

○When(いつ)

他企画との兼ね合い次第

○Where(どこで)

・場所・・・バルコロンとトリベニの教室内

○How much(何が必要で経費がいくらかかるのか=予算)

・プロジェクター 約 10,000 円 (種類は性能を考えて今後決定)

・変圧器 約 3,000 円

・模造紙 (白) 10 枚 約 200 円

・画用紙 約 100 円

・映画レンタル料 350 円

計 約 13650 円

〈当日のタイムスケジュール〉

所要時間：2 時間

準備&導入 15 分 (プロジェクター、教室内セッティング、遮光)

映画上映 45 分

意見交換会&神に記入 30 分

写真撮影 10 分

片付け 10 分

〈今後のスケジュール〉

・メンバー募集 ~12/23

- ・スケジュール立て
- ・上映する映画の決定
- ・どれくらい時間を割くことが出来るかの決定
- ・上映後のコンテンツの決定

〈懸念点〉

- ・プロジェクターが重い

→小型の持ち運び用プロジェクターを購入

- ・プロジェクターが壊れる

→布やプチプチを巻いてバックパックに詰める

- ・プロジェクターが見つからない

→映画の場면을紙芝居にする(?) 詳しい内容は今後決定。

- ・子供たちの集中力が持たない

→上映時間を短くする。最後まで残ってくれた子にその後のコンテンツを行う。

- ・集合写真で収拾が見つからない

→先生に協力してもらおう。前もって写真を撮ることを伝えておく。

〈その他、伝えたいことや思い〉

映画は迫力とスピード感があり非常に優れたものである。今まで本による教育支援をしてきた KIVO だが、映画による教育支援もあってよいのではないかと思う。世界各地の絶景や世界の広さ、様々な野生動物、命の尊厳を伝えることで子供たちの夢が広がると考えている。一見実現できるかわからないことを実現して KIVO の可能性を広げたい。今回の映画上映会を成功させて、行く行くは野外で大きいスクリーンを使って町中を巻き込む映画上映会を行いたいと考えている。